

浄土教

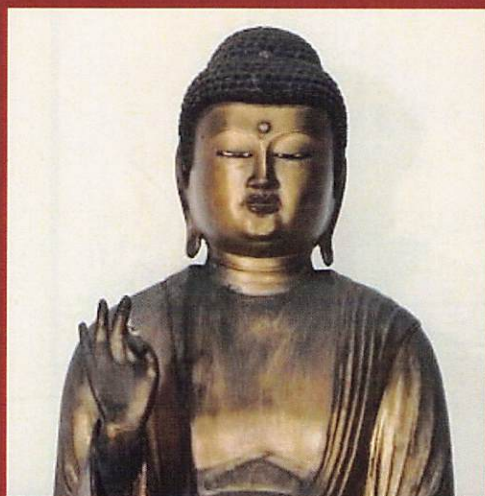
観音



阿弥陀

寺町

日想観



金臺寺

毘沙門天



文化庁文化芸術費補助金（地域文化遺産総合活用事業）

特別公開 金臺寺仏像群

2019年10月1日（火）～10月2日（水） 午後6時～午後8時
天王寺区下寺町1丁目 金臺寺（大阪メトロ谷町9丁目駅から南西に徒歩10分）
観覧料（資料代）100円 学生（大学生・専門学校生含む）無料

特別公開 金臺寺仏像群

金臺寺（こんたいじ）は、大坂城築城の際に造成された寺町のひとつ、下寺町に所在する浄土宗の寺院です。慶長年間（1596～1615）の創建といわれ、寺歴をはるかにさかのぼる古仏が伝わっています。

天部立像と千手観音菩薩立像は、いずれも一木造の古様な構造で、製作年代は平安時代後期にさかのぼります。市域有数の平安彫刻です。阿弥陀如来立像は、快慶の作風の影響を受けた来迎像で、鎌倉時代の製作です。この他に、像高約1.3mの本尊像である阿弥陀如来坐像なども伝来しています。

今回、金臺寺様のご配慮をいただきまして、期間を限定して特別に一般公開を行うことになりました。2017年に続いて2回目の公開です。

特別公開 予定の文化財

（変更となる場合もあります）

- 木造天部立像（表写真中央） ※
- 木造千手観音菩薩立像（表写真右上） ※
- 木造阿弥陀如来立像（表写真左下）
- 木造阿弥陀如来坐像（本尊像）
- 木造地藏菩薩立像
- ほか

※は大阪市指定文化財

この特別公開は、引き続き、天王寺区・中央区の寺町寺院、平野区大念佛寺、中央区三津寺などでの現地における仏像の公開や、中央区平野町の「辰野ひらのまちギャラリー」での、展示方式の公開も予定しています。

主催：大阪密教美術保存会（会長 玉島興雅） 大阪市教育委員会

共催：朝日新聞社

会期：2019年10月1日（火）～10月2日（水） 午後6時～午後8時

（入場は午後7時30分まで） ※学芸員の解説予定（中止の場合あり）

会場：天王寺区下寺町1-3-88 金臺寺

大阪メトロ 谷町9丁目駅下車

南西に徒歩10分

観覧料（資料代）：100円

学生（大学生・専門学校生含む）無料

※エレベーター・スロープ等はなく、
階段による昇降のみとなります。

また、車でのご来場はご遠慮ください。

問い合わせ先：大阪市教育委員会

文化財保護課 TEL：06-6208-9168

